

ふなばし^{としみつ}利実 国政だより Vol.21

2024年11月発行

第50回衆議院総選挙 厳しい審判下る

令和6年10月27日、第50回衆議院総選挙の開票が行われ、自民党は191議席を獲得し、第一党の地位を維持いたしました。しかしながら、自民党と公明党による連立与党は合計215議席となり、過半数を割る結果となりました。本来の政策論争ではなく政治資金を巡る問題が争点化した結果、国民の皆様から厳しい審判を受け、多くの同志を失うこととなりました。選挙結果を踏まえて開催された衆参両院議員懇談会では、執行部への責任追及の声が多く挙がりました。一方で、アメリカの次期大統領にトランプ氏の就任が決まり、日米関係は難しい局面を迎えることが予想されます。

加えて、わが国は戦後最も厳しい安全保障環境下にあり、デフレ経済からの脱却、インフレ経済の定着に向けた取り組み、国民生活・経済に影響を及ぼす物価高騰対策、あらゆる分野で深刻化している人材不足、少子化対策など社会保障制度の安定化に向けた取り組みも正念場を迎えております。

このような時期に政治的な混乱は、国民生活に大きな影響を与えるものと考えられます。石破総裁は「一時たりとも国政の停滞は許されない」として、引き続き政権を担う決意を示されています。今回の総選挙で第一党の地位を維持したわが党は、令和6年度補正予算や令和7年度予算を着実に成立させ、国民生活・経済を守るため、野党とも真摯に協議を重ね、政治の停滞を招くことなく着実に前進させていく責任を果たして参ります。

総選挙にあたり多大なるご協力とご支援を賜りました皆様には、心より感謝申し上げます。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



道連選挙対策本部副本部長として道内12支部の候補者を応援

船橋利実プロフィール

【政治信条】世のため人のため 【特 技】トイレ掃除 【趣 味】散歩・筋トレ 【好 物】ジンギスカン・甘い玉子焼き・そば
【家 族】妻・一男二女・孫4人(男の子1人・女の子3人)

- 昭和35年11月20日、北見市生まれ
- 北海道立北見柏陽高等学校卒業
- 北海道大学工学部土木工学科卒業
- 北海商科大学大学院商学研究科修士課程修了
- 大学卒業後、家業の建設業に8年間従事
- 北見市議会議員 平成3年より1期
- 北海道議会議員 平成7年より5期連続
- 衆議院議員 平成24年 初当選・平成29年 2期目
- 財務大臣政務官 令和2年9月～令和3年10月
- 参議院議員 令和4年7月 初当選。

- 【現 在】
- 石破内閣 総務大臣政務官
- 参議院 総務委員会委員/国家基本政策委員会委員
- 資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会委員
- 【主な経歴】
- 衆議院 厚生労働委員会委員
- 参議院 農林水産委員会理事
- 自民党 参議院国会対策委員会副委員長



自由民主党北海道参議院選挙区第一支部

船橋利実 事務所

(札幌事務所)

〒060-0042札幌市中央区大通西8丁目ダイヤモンドビル

TEL 011-272-0171 FAX 011-272-0172

公式HP



X(旧Twitter)



Facebook



日々の活動は
SNSで更新中！

(参議院議員会館事務所)

〒100-8962東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館424号

TEL 03-6550-0424 FAX 03-6551-0424

冬の交通安全運動

11月13日(水)～11月22日(金)まで

北海道は初雪が降り、本格的な冬の準備を迎えています。早朝、夜間は路面凍結も心配されます。タイヤ交換を済ませ、普段よりもスピードを抑えて安全運転を心掛けてください。

今月は冬の交通安全運動が行われます。交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践が主体的に行われるよう、道民一人一人の交通安全意識の高揚を図る事を目的としています。この機会にご家族、友人、会社でも話し合いの場を設けていただけますと幸いです。



【運動の重点】

- ① 歩行者優先意識の徹底や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- ② スリップ事故防止と全席シートベルト着用の徹底
 - ・運転感覚を夏道から冬道に切り替え、早めのブレーキでスリップ防止
 - ・後部座席を含めシートベルト・チャイルドシートの着用確認
- ③ 飲酒運転の根絶 飲酒運転は悪質で重大な**犯罪**！！
 - ・飲酒が身体に及ぼす影響について理解を深める



令和6年11月1日 道路交通法の改正

自転車の危険な運転に
新しく罰則が整備されました令和6年11月1日
道路交通法改正

自転車運転中の新たな罰則

携帯電話使用等 最大1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
酒気帯び運転 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

運転中ながらスマホ



スマートフォンなどを手で保持して、自転車に乗りながら通話する行為、画面を注視する行為が新たに禁止され、罰則の対象となりました。

※停止中の操作は対象外

違反者は、
6月以下の懲役又は10万円以下の罰金
交通の危険を生じさせた場合、
1年以下の懲役又は30万円以下の罰金

酒気帯び運転および帮助



自転車の酒気帯び運転のほか、酒類の提供や同乗・自転車の提供に対して新たに罰則が整備されました。

違反者は、
3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
自転車の提供者は、
3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
酒類の提供者・同乗者は、
2年以下の懲役又は30万円以下の罰金



「運転中ながらスマホ」、「酒気帯び運転」は
自転車運転者講習制度の対象になります。

自転車運転者講習制度

自転車の運転に関し、交通の危険を生じさせるおそれのある一定の違反(危険行為)を反復して行った者は講習制度の対象となります。 ※受講命令違反 5万円以下の罰金

危険行為 信号無視、指定場所一時不停止、遮断踏切立入り、安全運転義務違反、通行区分違反 など

重大事故を防ぐため、交通ルールを遵守しましょう。

自由民主党北海道参議院選挙区第一支部

船橋利実 事務所

(札幌事務所)

〒060-0042札幌市中央区大通西8丁目ダイヤモンドビル

TEL 011-272-0171 FAX 011-272-0172

公式HP



X(旧Twitter)



Facebook

日々の活動は
SNSで更新中！

(参議院議員会館事務所)

〒100-8962東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館424号

TEL 03-6550-0424 FAX 03-6551-0424

討論資料